

3 月 11 日：外国人の売り越し高が減少し、VN 指数は上昇

VN 指数は 1% 高の 1,181.73 ポイントで取引を終えた。外国人投資家の売り越し高が縮小し売り圧力が弱まった。

指数は取引時間中を通じて上昇していた。最終的には 11.65 ポイント上昇し、8 営業日ぶりの二けた上昇となった。

外国人投資家は 15 営業日連続の売り越しとなったが、直近 5 営業日で最低の 2670 億ドンとなった。

ビナミルク (VNM)、ホアファットグループ (HPG)、ベッテルポスト (VTP) などに売りが集まった。

ホーチミン取引所の出来高は 16% 減少し 15.11 兆ドンだった。

VN30 指数の内の 27 銘柄が上昇し、VP バンク (VPB) が 4.2% 高と最も上昇した。

VPB は 1 月後半に相場が下落してから、物色された銘柄だった。それ以降で 47% 以上の上昇をしている。

ファットダット不動産 (PDR) が 3.9% 高、サコムバンク (STB) が 3.2% 高でそれに続いた。

BIDV 銀行 (BID) は 3.1% 高、テクコムバンク (TCB) は 2.2% 高で取引を終えた。

BID は年初来高値を超えられずにいるが、TCB は年初来高値を更新している。

ハノイ取引所の HNX 指数は 2.4% 高、UPCoM 指数は 0.12% 高となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。